

授業科目名 <英訳>	西洋史学(講読) European History (Seminars)			担当者氏名	人文科学研究所 助教 小野 容照				
配当学年	2回生以上	単位数	2	開講期	後期	曜時限	水1	授業形態	講読
題目	英書講読								
【授業の概要・目的】									
<p>Thomas Dixonの科学と宗教の問題を扱った著作Science and Religionを精読する。本書は、入門書として定評のある A Very Short Introductions シリーズの一冊であり、平易な英語で書かれているので、英語学術文献読解入門として適切なものである。その精読を通じて基礎的な英語読解力を養うことを目的とする。</p>									
【授業計画と内容】									
<p>テキストは6章からなるが、授業では以下の2章を読む予定。</p> <p>4. Darwin and evolution 5. Creationism and Intelligent Design</p> <p>授業は出席者全員が予習をしてきていることを前提として、事前に報告者を決めない形で行なう。授業中に何人かを指名し、各自複数の文章を訳してもらう。</p>									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・基準】									
定常点（出席・報告）と期末試験の結果から総合的に評価する。									
【教科書】									
<p>テキストは授業中に配布する。</p> <p>Thomas Dixon: Science and Religion, Oxford University Press, 2008.</p>									
【参考書等】									
<p>（参考書） 授業中に紹介する</p>									
（その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等））									
<p>講読の授業なので、出席者全員が予習をしてもらうことが必須である。</p> <p>オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。</p>									